

# 天小だより



令和 3年 9月 6日  
伊丹市立天神川小学校  
校長 津田 康子

## 令和3年度全国学力・学習状況調査結果速報報告

6年生を対象に、令和3年(2021年)5月27日(木)に行われた「全国学力・学習状況調査」について、本校の結果等をお知らせいたします。6年生には、調査結果の個人票を渡します。なおこの調査で測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一つの側面です。

### 1. 児童に対する調査

#### (1) 学力に関する調査 (国語・算数それぞれ45分)

- ①身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等にかかわる内容

上記①と②を一体的に問う

#### (2) 学習状況に関する調査 (児童質問69問 20分~40分程度)

小学校第6学年の児童対象の、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

### 2. 調査結果について

#### (1) 学力に関する調査

国語は、全国平均より少し上回っていました。

特に漢字等、言葉の特徴や使い方に関する事項は、平均より大きく上回っていました。一方、話の内容や構成を考えたり、理由を明確にして書き表し方を工夫する事には課題が見られました。

算数では、全国平均とほぼ同様の正答率でした。

これまでに学習してきた、図形(直角三角形、平行四辺形等)の面積の求め方を文章で記述することに課題が見られました。

普段のテストで出題されるような問題とは異なり、「知識」のみでなく、さまざまな知識を活用して自ら課題解決する力が求められていました。

#### (2) 学習状況に関する調査

■ 解答時間については、「時間が余った」「ちょうどよかった」が、国語81.3% 算数85.6%で、全国平均国語70.3% 算数81.7%より上回りました。

■ 「朝食を毎日食べていますか」「同じくらいの時間に寝ていますか」「同じくらいの時間に起きていますか」の質問にも、「している(食べている)」「どちらかといえばしている(食べている)」の回答がそれぞれ95.8% 83.0% 91.6%となり、こちらも全国平均を上回っていました。

■ 一方で、「普段(月曜日から金曜日)1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか」の問いに「4時間以上」が24.6%と答え、全国平均(15.5%)よりも大幅に高い数値となり課題と言えます。

■ 「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)」の問いでは、「よくしている」「ときどきしている」が62.7%で、全国平均74.0%より下回っていました。



## 調査結果を受けて

現在、校内で学力向上委員会を中心に職員で調査結果の分析をし、学力の補充に努めるとともに授業改善に活かし、子どもたちの学力向上を進めているところです。

今後、10月初旬をめぐりに「天小だより」において、分析結果の報告と6年間を見通した今後の学力向上プランをお知らせする予定です。

昨年度から、コロナの影響を受け、学校生活が大きく影響を受けました。さらに、休校中は家庭学習の時間が増え、ご家庭のご協力をたくさん頂きました。

現在は、緊急事態宣言下ではありますが、落ち着いた学習態度で、授業に集中する子どもたちの姿が見られとても嬉しく感じています。

引き続き、ご家庭におかれましても、9月始めに配布しております「すくすくチェック」を活用し、生活習慣を整えながら、学習へさらに意欲的・主体的に取り組むことができるよう、ご協力くださいますようお願いいたします。

